

# さくらだより

創刊号

2004年8月12日

社会福祉法人京都老人福祉協会 京都市伏見区深草大亀谷東古御香町59番地・60番地 TEL.075-641-6622 FAX.075-641-6746



赤と白  
さくらだより

新紙々



匠の道  
木蓮染・イ  
おぎんめち



デイサービスご利用者の作品です。

## ことば

### 創刊のことば

今年梅雨らしい梅雨もないまま、猛暑の夏を迎えています。皆さまいかがお過ごしでしょうか。この冊子が皆さまのお手元に届き、ご覧いただいているわけですが、でき映えはいかがでしょうか。以前のものより充実した内容で、皆さまに気に入っていただければ大変うれしく思います。

思い返せば「くらしのたより」は昭和五四年の特養竣工と同時に誕生いたしました。手書きの謄写版印刷、B4、一枚でスタートしたと記憶しています。年二〜四回の発行で五三号を数えました。一時期、編集・製作を担当していたこともあり、懐かしく愛着のある機関紙です。高齢者福祉がそうであったように、当初の使命は、ホームで暮らしておられる入居者の方々の日々のご様子を、家族の皆さまにお伝えすることが中心でした。まさに「くらしのたより」でした。

その「くらしのたより」も二十余年の役割を終え、新たな機関紙に生まれ変わりました。名称も「さくらだより」と一新しました。施設と地域、両方に役立つ機関紙と内容の更なる充実を目指します。どうぞ「くらしのたより」同様「さくらだより」をよろしくお願いいたします。



ハートで  
ぬくもりと安心を  
お届けします

京都老人福祉協会のマーク

# 本年度事業計画と重点課題

## 基本事業計画

**1 法人事業全体の健全な発展**  
 のために各事業所の数値目標を設定し、前年度実績を上回る(目標の数値化)

\*各事業所の事業計画に必ず数値目標(利用者数・稼働率などだけでなく、介護報酬等収入額の目標)を設定し、事業所単位(会計単位)で収支の一定の管理ができるようにする。

\*当面の収支管理の要点は、七〇%超の人件費の管理、無駄な経費の削減、稼働率等事業実績の上積みなど。

\*各事業所の管理責任者等を対象に財務研修を実施、当面の月報・収支計算書等により月次毎の事業管理を行う。

\*この事業方針は、本部の事業部と財務が担当し、協議・指導を行う。

\*各事業所の数値目標を含めた事業計画は五月末日までに提出。

**2 サービスの質の向上(サービスの質の中身に係って)**  
 \*利用者の満足度を高めるため、ひいては京老ブランドの確立のためにもサービスの質の向上に不断に取り組み必要がある。そのために業務レベルを対象にした課題と方針を明確にし、実現するための体制・組織づくりを行う。

\*長期利用施設における個別ケア、グループケアの取り組み。痴呆性高齢者ケアの質向上の取り組み。市老協のユニットケア研修などを最大限活用。

\*安心して、落ち着いて生活できる環境の整備。生活の場として相応しい家具や動植物の導入など。

\*個別ケア充実のためのケアプランの充実。特に施設における体制の整備をし、施設ケアマネの役割と機能を明確にする(ケース責任者と職制上の責任者を分離す

**5 新規事業計画**  
 \*事業の発展と質の向上のためには情勢に対応したサービスの開発と事業化は必須。何をやったら儲かるかも大切だが、それ以上に地域住民が安心して暮らしているためのサービスの整備・展開を重視する。  
 ・小規模多機能、サテライトなど地域生活を継続支援する新たなサービスの検討  
 ・障害者など他分野の地域ニーズに対応するサービスの検討  
 ・組織内議論を重視し、プロジェクトでの具体的な検討の実施

**6 その他**  
 ・五〇周年事業計画  
 ・「養護」の将来検討委員会

**1 理事会・本部事務局など組織上の課題と改善整備**  
 ・組織の活性化のために権限委譲と職務権限の明確化  
 ・常務理事体制、事務局の強化等、法人組織の整備とラインの確立  
**2 理念・中長期計画の策定**  
**3 給与制度の確立**  
**4 人材育成とトータル人事制度の確立**  
 ・新規・中途・中堅・リーダー等の各種研修体制の整備と体系化(事例検討・介護事故研修など)  
 ・専門的な技能・能力の開発と職務基準の確立(個人目標の設定・面接・評価など)  
 ・人事交流の促進とその仕組みづくり  
 ・主任・チーフレベルの育成とスーパバイズ機能の構築

るなど)。  
 \*サービス評価委員会(自己評価等)、苦情対応委員会、第三者委員会などの設定により、サービス向上のための組織的整備。

\*職員個々の業務上の目標設定と職務基準の確立、各種マニユアルの整備など。  
 \*各事業所単位に月一回程度のケース検討研修会を実施  
 ・ケースを見る目、ニーズを把握する力を養い、ケアカンファレンス能力の向上を通じてサービスの向上に繋げる。

\*改めて接遇の基本を大切に  
 ・社会人として、対人援助の基本として「笑顔・挨拶・言葉遣い・声掛け」を徹底する。

**3 地域ネットワークの構築の前進など、地域との関係を深化・発展させ、地域の福祉を高める。**  
 \*地域との関係を深化させることなくして今後の事業の展望は開けない。地域住民の福祉ニーズに応えるサービス

**4 組織体制の整備**  
 \*事業の発展のためにも組織を硬直化させてはならない

\*できるだけ在宅での生活の継続が可能となり、生活の質が向上するような自立支援を目指す援助、サービス。  
 \*そのために介護保険サービスの検証と、新たなサービスの検討・開発と提供の仕組みづくりを行う。小規模多機能施設、サテライト、種別をこえて地域生活の継続を支援できるサービス。  
 \*介護保険を中心としつつも、地域の社会資源を総動員できるケアマネジメントの確立と、気風、福祉的価値観の確立。  
 \*地域の諸団体・個人とのつながりを大切にし、地域の福祉力(エンパワーメント、ネットワーク)、福祉文化を育てるような取り組みと視点。地域の課題を把握する力と体制。

## 平成15年度決算報告書

社会福祉法人 京都老人福祉教会

貸借対照表 平成16年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	700,205,124	流動負債	62,836,574
固定資産	1,896,826,270	固定負債	492,061,290
基本財産	1,493,969,655	負債の部合計	554,897,864
その他の固定資産	402,856,615	純資産の部	
		基本金	218,250,000
		国庫補助金等特別積立金	932,791,368
		その他の積立金	364,573,209
		次期繰越活動収支差額	526,518,953
		(内当期活動収支差額)	71,912,394
		純資産の部合計	2,042,133,530
資産の部合計	2,597,031,394	負債及び純資産の部合計	2,597,031,394

事業活動収支計算書 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日 (単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
人件費	1,514,185,004	介護保険収入	1,840,071,136
直接介護費	355,708,355	措置費収入	177,339,300
一般管理費	172,710,271	診療収入	39,447,246
利用者負担減免額	3,351,124	ヘルパー講座収入	1,670,000
減価償却費	82,177,392	私的契約利用料収入	58,731
徴収不能額	1,682,026	経常経費補助金収入	13,375,426
引当金繰入	17,652,422	国庫補助金等特別積立金取崩額	34,848,393
事業活動支出計	2,147,466,594	支援費収入	58,825,640
借入金利息	12,010,540	事業活動収入計	2,165,635,872
雑損失	777,509	借入金利息補助金収入	7,112,520
		受取利息配当金収入	21,091
		寄附金収入	15,235,319
		雑収入	27,208,223
		雑収入(事外)	4,545,910
事業活動外支出計	12,788,049	事業活動外収入計	54,123,063
国庫補助金等特別積立金取崩	2,500,000	施設整備等補助金収入	16,274,000
固定資産売却損	2,087,018	他会計繰入金収入	159,896,700
他会計繰入金支出	159,896,700	その他の特別収入	5,128,390
その他の特別損失	4,407,270		
特別支出計	168,890,988	特別収入計	181,299,090
その他の積立金額	638,000	(当期活動収支差額)	71,912,394
次期繰越活動収支差額	526,518,953	前期繰越活動収支差額	454,606,559
		その他の積立金取崩額	638,000
支出の部合計	2,856,302,584	収入の部合計	2,856,302,584



さくら北館

養護の喫茶って？



養護には「いこい」という喫茶店が毎週日曜日に開店します。しかし、いつ頃からこの喫茶が始まったのか？長年入居されているお年寄りや先輩の職員さんに聞いた話では、「十五、六年前からやと思うわ」と教えていただきました。数年前までは、水曜日、日曜

日の週二回の開店でしたが、他のサークル活動等の取り組みも増やせるように、日曜日のみの開店となった今現在ですが、特別喫茶（いつものお菓子よりちょっと良いお菓子が出ます）を含め、週四、五回の開店をしています。

「いこい」のメニューはお菓子（和、洋菓子）と飲み物で一〇〇円！ みたらし団子等の和菓子が人気です、特別喫茶では、いつもよりちょっと良いお菓子が出るため、たくさんの方が来店して下さいます。

最近の喫茶では新しい試みで、「お好み焼き喫茶」というものを企画しました。これは、養護の入居者の方が養護農園で栽培された新鮮なキャベツを使って皆に食べていただく、というもので企画しまし

たが、梅雨の季節であったため、厨房さんからのOKがあるか。と不安もありましたが、なんとか厨房さんの見守りの中、厨房さんと養護職員の協力で、ミニサイズのお好み焼き約八〇枚、たこ焼き約一〇〇個を作り、開店準備をしました！



お好み焼き、たこ焼きは皆さん良く生まれ、好きな方が多いです、そんなこんなで開店しましたが、開店三〇分の売れ行きは凄いもので、あっという間にお好み焼きが無くなって、追加で焼いたりとな



さくら本館

麺パーティー

さくら本館一階では、ユニットの取り組みの一つとして、六月二日に「お楽しみ会」を開催しました。

以前より「うどんが食べた」と言われている入居者の方もおられたため、事前に皆さんにどんなことがしたいかアンケートを取り、リクエストの多かった「麺」を取り扱う「麺パーティー」を行うことになりました。



ねぎをきざんで...

メニューはその中でも特に希望の多かった「きつねうどん」「あんかけそば」など、六種類を用意し、入居者の方と一緒に作りながら行いました。当日は「昼食を減らしてもうどんが食べたい!!」と張りきっておられる方や、「はちまきをして頑張る」と言われている方、「めずらしい物がでるなあ」と楽しみにされている方などおられ、雨が降る中、和気あいあいと始



麺を器に...



具をのせて...

まりました。

本館一階で生活されている「市川ときさん（九〇歳）」は服を着替えられ、職員と一緒に台所に立ち、うどんをゆがいたり盛りつけたりしてくださいました。市川さんは長年会社の社員食堂で調理の仕事をしてきたこともあり、手際よく手伝っておられました。

他にもネギを切って下さる方、具や麺を器に盛りつけて下さる方と、多くの入居者の方が進んで参加され、入居者の方自身が作る機会に喜んでおられる様子でした。「久しぶりで美味しいわ」「うどん、昔から好きやねん」と笑顔で言われる方もたくさんおられ



うーん、おいしい!

普段の食事ではめったに見られない「うどん」とあってか、皆さんとても良い表情で召し上がられていました。中には「次はラーメンが食べた」と言われる方もおられ、笑顔がたくさん見られる良い一日となりました。

また、普段はミキサー食やキザミ食をスプーンで食べられている入居者の方が、お箸を使いながら、きざんだうどんを食べられる姿も見られ、普段とは違う入居者の方の姿を見ることができ、職員にとっても貴重な時間となりました。

# さくら西館

## 北堀公園へ 外出レクリエーション

さくら西館三階にて、五、六月に雨天で中止になることもありましたが、五回に分けて京都老人ホームの近くにある、「北堀公園」という、広く自然がいっぱいの公園に行きました。

少人数で何度かに分け、職員とお弁当を持って出かけました。

現地まで歩いて行かれる方や、車椅子にて行かれる方もおられました。

いつも食べている食事ですが、いつもと違って外で食べるのは、とても美味しく感じました。



でもらえたのではないかと思えます。いつもより食事が、進む方もおられました。

天気も良く、皆さん楽しんで参加され、落ち葉拾いや花摘みを楽しまれていました。

中には家族の方も一緒に参加され、久しぶりの家族での外出という方もおられ、喜んでくださいました。

帰りは疲れたのかウトウトされる方が多く、帰園後はゆっくり休まれてました。



## どうぞよろしく 新人紹介

田島愛子です！



入社して3ヶ月が経ち、毎日頭の中は真っ白で何に対しても焦ったり必死だった私でしたが、初めに比べ少しですが気持ちにゆとりができて周りが見えるようになりました。日々変化する生活の中で不安や失敗の連続ですが利用者さんの温かい雰囲気や先輩職員さんの優しい言葉に癒されながら、利用者さんの声なき声が聞ける職員になれるよう頑張りたいです。

田中恵子です！



私は、新人の中では……少し遅めのスタートだったためあせりを感じることもありましたが今はマイペースにがんばっていきこうと思えるようになりました。先輩方のご指導の上、成長していきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

伊藤万里子です！



「はじめまして」と挨拶を交わし、早くも3ヶ月経ちました。仕事も覚えてきましたが、まだまだ先輩や、利用者の方から助言を受け、学ぶことばかりです。これからも笑顔で頑張りますのでよろしく願いいたします。

# さくら東館

## 各事業所の紹介

### 訪問入浴



訪問入浴は寝たきりの方、自宅で入浴が困難な方に自宅まで組立式浴槽を持ち込ませていただき入浴していただくサービスです。

通常三名一組（看護師、ヘルパー、オペレーター各一名）でお伺いします。利用される方はタオル、バスタオルのみの準備でOKです。現在、看護師七名、ヘルパー三名、オペレーター三名が交代で各家庭を訪問しています。

### ヘルパーステーション



伏見全域を介護保険制度と支援費制度を利用の方に京都老人ホーム、東高瀬川センター、深草ほっこりから年中無休で、六時～二四時まで営業しています。常に愛情と熱意をもって利用者の自立を助け、本人またその家族に満足していただけるサービスに努めております。困りごとがありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

デイサービス  
デ：でっかい愛情と  
イ：いっばいの笑顔



サ：最高の人々が  
ビ：ビックリするほど楽しい  
ス：すてきな所  
つと、このように本当に明るく、元気いっばいの職員が日々ご利用者様と一緒に楽しく過ごしています。デイサービスでは毎年七月には流しそいうめん、八月には夏祭りといろんな行事が目白押しです。行事だけでなく、日々の生活においてもお手伝いしています。自宅での入浴が困難な方には安心して入浴ができるように職員が一对一でお手伝いします。また健康を考えたおいしい食事をみんなで楽しく食べたりと大きな家族のようにならなっています。デイサービスに興味がある方はぜひ一度のぞきに來てください。

## 居宅介護支援事業所とは、ケアマネージャー（介護支援専門員）がいるところです。



当事業所では、専属のケアマネージャー八名が在宅で介護が必要な方に対して、ご利用者ご家族の要望を十分に聞きながらケアプランを作成し、ご利用者が自立した日常生活を過ごされる上で、最適な介護サービスが利用できるよう、介護サービス事業者との連絡調整などを行っております。

また、当事業所は「在宅介護支援センター」が併設されており、これにより地域に密着した関わりや介護保険外の福祉サービスの相談など皆さまの要望に迅速かつ的確にお答えすることが可能です。介護に関する幅広いご相談をお待ちしております。お気軽にお電話下さい。



# 心をこめて配食、お届けしています

現在、京老の配食サービスは月曜日～金曜日まで昼食一七〇食、夕食八〇食（昼、夕とも平均）を地域の方にお届けしています。今年の一月より土曜日、日曜日の配食もスタートしました。

配食の維持、向上のため六月一七日に配食担当者で給食部のメンバー（合計三三名）で交流会を行いました。内容は食中毒について、配食の事業報告、配食業務の注意事項の説明、最後に意見交換と四部構成で行いました。意見交換の場では配食担当者から改善して欲しい点など利用者の生の声や、レンジ対応容器の反応、土曜日、日曜日の配食の様子など活発な意見が出ました。これらの意見は今後の検討課題として配食検討委員会を中心にできることから取り組み、衛生面、おいしさの面でも配食利用者の皆さまに満足していただけるよう心を込めてお届けしたいと思っています。

風薫るさわやかな季節になりました。  
川のせせらぎ、  
萌ゆる緑が目にしみます。  
皆様、体調に気をつけて  
お元気で過ごして下さい。

京都老人ホーム給食部一同  
ホームページアドレス  
<http://www.kyoro.or.jp/kyuusyoku/meln.html>

毎月1日にお赤飯と季節のお便りを添えています。



お誕生日の当日には手書きのカードもお届けし「うっかりしていたわ 今日誕生日やったね」と喜ばれる方もおられます。

## 醍醐の家ほっこり二周年

初夏の風が心地よい六月、醍醐の山々に見守られながら二周年セレモニーが開催されました。

給食部は模擬店を担当し自慢の腕をふるいました。メニューは味ごはん、フランクフルト、焼きそば、アイスクリームと手作りデザートのお杏仁豆腐、抹茶豆乳プリンです。施設の中での行事が多い中、地域の皆さまとふれあえた楽しいひとときでした。



## 新しい名前と呼んで下さい 私たちのホーム

本年七月で、京都老人ホームの養護老人ホームは創設四七年、特別養護老人ホーム本館は二五年、新館は一〇年を迎えました。この間、施設のあちこちに改修の手を入れて、利用者の方々によりよい住環境を提供すべく努力して参りましたが、介護保険法施行後五年目となった今日、「新特養」（全室個室、ユニットケア）が全国各地で徐々に建設されており、建築物として若干古くなった当施設が社会の要請にこたえ得るには将来、建物の大改築が求められるかも知れません。

しかし、入居定員長期二五〇名・短期一四名の施設改築は予算的にも物理的にも決して容易なことではありません。これは将来の大きな課題として位置付けておき、当面は既存型施設のユニットケア・グループケア（少人数のなじみの仲間と家庭的な雰囲気の中で過ごすこと）を維持し、職員もゆとりがかわって、個別ケア、その人らしさを大切にすることを充実させて参ります。

養護老人ホームも、従来の措置入所の制度の見直しで国レベルで検討されています。さらに、特別養護の「新館」も今や「新しい建物」とは言いにくいので、このたび施設の棟



# そろそろタバコを止めませんか？

## たばこは依存症です。

一九八〇年にWHOがたばこは依存性のある薬物だと認定しています。麻薬・覚醒剤のグループには入っていないが、中毒性が高く精神的な依存が強いので、禁煙してもまたすぐに喫煙にもどってしまう、たばこをやめると禁断症状が出てくる、これはたばこに含まれるニコチンに依存しているから。「やめたいと思っっているのになかなかやめられない」という人は立派な「ニコチン依存症」なのです。

## 妊婦の喫煙は厳禁…

女性の喫煙は、生理不順や皮膚のシワになりやすい。恐ろしいのは妊婦がたばこを一本吸うたびに胎児は息を止めていること。そのため、早産・死産・流産が増えたり、生まれれてくる赤ちゃんの体重・身長とも小さいという統計がある。

また、小児ぜんそくの最大の原因は家族や親の喫煙であるといわれている。

## 絶対にたばこを吸ってはいけない病気

高血圧・狭心症・心筋こうそく。

みなさん、考え直すのは今です！



### 養護棟

▶ さくら北館 (さくら きたかん)

### 特養本館

▶ さくら本館 (さくら ほんかん)

### 特養新館

▶ さくら西館 (さくら にしかん)

### 在宅部

▶ さくら東館 (さくら ひがしかん)

の呼び名を新しく変えて、まず名前から刷新して「新しい時代の新しいサービス提供」「質の向上」への足がかりに致したく皆さまから名前を募集することになりました。  
この四月と五月の二回にわたって入居者、ご家族、職員から建物の新しい呼び名のご提案を受け、当法人事務局会議にて吟味選考した結果、左記のとおり決定致しました。  
京都老人ホームの建物の周囲には見事な大きな桜の木がたくさん植えられてあり、春には美しい花が咲いて咲いて「さくらの園」のようです。私たちに親しみやすく、また季節の変化によって姿を変えながらも何十年も生きる「さくら」を名称に取り入れました。  
名付け親は、入居者のご家族さんです。応募者の皆さん、ありがとうございました。この「さくら」と共に未長く、この施設を大切に可愛がって育てて参りましょう。



# お知らせ

## 納涼大会

8月28日(土)午後6:30~ 玄関前広場

今年も納涼大会が開催されます。  
平成女鉾による祇園囃子やアトラクション・夜店など盛り沢山。  
暑い夏を忘れてしまうような一夜をご一緒にいかがでしょうか？

## 地域福祉祭り

11月7日(日) 地域福祉祭り  
みんなのWAっしょい! 2004

年に一度、地域住民の方々との交流を深める地域福祉祭りも今年で8回目を迎えます。バザー・新鮮野菜の販売・模擬店をはじめ、介護のご相談や介護用品などの展示等も行われます。  
皆様のお越しをお待ちいたしております。

### バザー献品のお願い

皆様よりバザー商品(飲食物・中古衣料以外)のご提供をお願いいたします。数が多い場合はご連絡ください。

京都老人ホーム地域福祉祭り実行委員会  
TEL (075) 641-6622

## ホームヘルパー2級養成講座10月中旬開講予定

京都老人福祉協会が主催するホームヘルパー2級養成講座が、10月中旬に開講予定です。

ホームヘルパーは、高齢者が住みなれた地域を離れることなく自宅で生活することを可能とするうえで重要な役割を担う職業です。それにもかかわらず、ホームヘルパーの数は、まだ十分とはいえない状況です。そのような社会的要請に応えるために、当法人は年2回ホームヘルパー養成講座を実施しております。今回は、後期実施分を10月に開講する予定です。

1. 研修期間  
平成16年10月2日~平成17年4月2日  
(基本的に毎週土曜日実施予定・但し、1月1日は休み)
2. 受講料  
74,000円(テキスト代6,800円を含む・消費税込み・実習費込み)
3. 受講定員 25名
4. 研修実施場所  
醍醐の家 ほっこり、京都老人ホーム、東高瀬川センター、春日丘センター、深草センター  
講義は、醍醐の家ほっこりで行います。  
前記要項は、あくまで予定ですので若干変更がある可能性があります。あらかじめ、ご了承下さい。  
なお、本講座についての募集要項については、9月に発行予定ですのでそちらのほうにて、詳しい要項をご確認下さい。

## ボランティア募集

京都老人福祉協会ではボランティアを募集しています。フロアでの日常生活のお手伝い・俳句や墨絵・習字等のサークル活動。また、外出レクリエーションなどにご参加いただける方も大歓迎です。お手伝いいただける方はぜひご連絡ください。

●問い合わせ先  
TEL (075) 641-6622 ボランティア担当

## いらなくなった綿布 いただけませんか？

皆さまからいただいている綿布、大変助かっております。引き続きご家庭でいらなくなった綿布(シーツ等)がありましたら、ご提供をお願いいたします。

●問い合わせ先  
TEL (075) 641-6622

## 平成16年度 社会福祉法人 京都老人福祉協会 理事・監事

会長	豊田 英次
副会長	本田 晃
副会長	池田 道雄
常務理事	小山 孝二郎
理事	堀 孝之助
理事	川口 東嶺
理事	羽賀 進
監事	木田喜代江
監事	辻 三郎



## 安全運転対策について

藤城学区及び藤森学区の地域住民より、京都老人ホームのバイク、デイスリーブスの送迎車の運転について、一旦停止ができていない。スピードを出しすぎていて怖い。利用者の乗降の際、通行できず待っている人に対して挨拶も会釈もない。運転マナーが悪すぎる」と、またまた一人一人からの申し入れがあつたというのではなく、町内会、PTA等で苦情の申し入れが検討されているとお話をうかがいました。

せいたします。



まず、①ご指摘の対象となったヘルパー、デイスリーブスの全職員に対して運転に関するアンケートを実施しました。そのアンケートを通して、職員に自分の運転の安全性を振り返らせるとともに、藤城学区及び藤森学区の中で危険と思われる箇所を認識させ、職員に強く安全運転についての自覚を促しました。

②また、法人内部で使用している運行記録の紙面を変更し、職員自身の運転についてのチェック項目(例: マナーを守れたか・安全運転できたか等の項目)を設け、運転後その運行記録を記載することを運転業務に関わる全ての職員に義務付けることとしています。さらに、③法人の内部報等を通して、安全運転についての呼びかけを行うことや、安全運転についての講習を行うことによって、安全運転についての職員啓発を常に行っていく予定です。

## 就任のあいさつ

養護新園長 三代 修



昭和六一年四月養護老人ホーム京都老人ホームに、生活指導員(当時は相談員のことをそう呼んだ)として入職した。「指導員」という言葉の響きに何か押しつけがましさを感じた。二代の若造が何か指導するとしても「寮母」。母と呼ばれていた。何とも落ち着かない座り心地。利用者の中で過ごした日々は心地の良いものもあつた。日々のサークル活動や外出レクリエーション、買い物バスの付添いや運動会。一方で施設生活への苦情や愚痴、二人部屋ゆえのストレスの日々。「利用者が主人公の施設運営を」とか「個別介護計画を」とか当時から言われ続けてきたことだが、「指導員」としては施設の管理システムの中の役割を担っている自分への憤りや利用者さんの思いに込めてゆけない力不足に心が痛んだ。

あれから一七年特養、在宅サービス部門を経て学んできたこと。在宅での生活の主役は利用者やご家族であるという当たり前のことかと思う。情報通の腕利きケアマネを指すんじゃないかと、利用者やご家族の悩みや望みを受け止めて進める人生の伴走者でありたいといつしか思うようになった。

この度養護老人ホーム施設長を拝命いたしました。職員とともに人としての誇りを持って生活できる施設作りを目指していきたいと考えています。

もつとも、そのような職員の内、自覚のみ頼っていたのでは、安全運転の実効性を確保し得ないとの観点から、④運転職員の氏名を車体に明示すること(例:「私は安全運転をいたします。氏名〇〇〇〇」等の記載の入ったプレート)を車体に貼る。)によって、個々の職員の責任を明確にしていきたいと考えております。

以上①④のような対策を確実に実行していくことにより、地域の中で「京都老人福祉協会の車・バイクの運転マナーが変わってきたな」と言っていたいただけるよう努力していきたいと考えております。

## 8～11月の行事予定



- 8月20日(金) 夏祭り (醍醐の家)
- 21日(土) 町内地蔵盆参加 (醍醐の家)
- 27日(金) 夏祭り (春日丘センター)
- 28日(土) 納涼大会 (京都老人ホーム)
- 外部評価 (醍醐の家)
  
- 9月15日(水) 敬老祝賀式 (京都老人ホーム)
- (春日丘センター)
- 18日(土) 敬老食事会 (醍醐の家)
- 19日(日) 藤城シルバーのつどい (京都老人ホーム)
  
- 10月4日(月) すこやか学級 (京都老人ホーム)
- 10月中に 運動会 (各事業所)
  
- 11月7日(日) 地域福祉祭り (京都老人ホーム)



納涼大会



八坂祭



運動会

## 社会福祉法人 京都老人福祉協会グループ

